

平成31（2019）年度 熊本県立人吉高等学校 定時制 シラバス

教科	家庭	科目	家庭総合	単位数	2	開講 学年	2 学年
----	----	----	------	-----	---	----------	------

学習概要 および 学習目標	人の一生と家族・家庭，子どもや高齢者とのかかわりと福祉，消費生活，衣食住などに関する知識と技術を総合的に習得させ，家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに，生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。
---------------------	---

期間	単元（学習内容）	学習の到達目標	自己評価欄
年度初 ～期末 考查	①第1章 人の一生と青年期の課題をみつめよう 1 人の一生と生涯発達 2 青年期の課題と自立 3 主体的に生きるための意思決定 ②第2章 家族・家庭と社会について考えよう 1 現代の家族・家庭 2 家族・家庭に関する法律 ③第8章 健康で快適な衣生活をつくろう 4 被服製作の基本	① 1 自己をみつめることができた 2 青年期の課題が理解できた 3 意思決定の意義と方法を理解し、自分の将来について考えることができた ② 1 現代の家族構成や家庭生活の特徴が理解できた 2 家族・家庭に関する憲法と民法の矛盾に気づいた ③ 4 ミシン縫いができた	取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D
1 学期 期末～ 2 学期 中間考 査	①第2章 家族・家庭と社会について考えよう 3 家族・家庭と社会 第8章 健康で快適な衣生活をつくろう 1 衣生活をみつめよう 2 着ごこちのよい被服 ☆被服製作 エプロン	3 ワークライフバランスを知り、男女共同参画社会への意識が高まった ① 1 被服の役割が理解できた 2 被服の材料、構成など科学的に理解できた ☆ひもを完成させることができた	取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D
2 学期 中間考 査～期 末考查	①第8章 健康で快適な衣生活をつくろう 3 衣生活の計画と管理 ②第6章 経済生活を設計しよう 1 現代の消費生活 2 消費者問題の現状と課題 3 消費者の権利と責任 4 消費生活における意思決定 5 家庭の経済生活	3 被服の選択、管理について理解し、環境に配慮した衣生活について考えることができた ② 1 多様化する購入方法や支払い方法を理解し、課題を考えた 2 3 消費者問題や権利、責任について考える 4 5 一人暮らしを想定し、生活を営むために必要なお金について理解できた	取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D
2 学期 期末～ 学年末 考查	①第8章 健康で快適な衣生活をつくろう 3 衣生活の計画と管理 ☆被服製作 エプロン ②第4章 高齢者の生活と福祉について考えよう 1 高齢期という時期 2 高齢者の生活と課題	3 被服の選択、管理を理解し、環境に配慮した衣生活を考えることができた ☆エプロンを完成させることができた ② 1 2 高齢者疑似体験を通して心身の特徴を理解し、課題を考えた	取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D
学年末 考查～ 年度末	3 高齢期の生活を支える高齢者福祉 4 高齢社会の現状と課題	3 4 福祉の制度等を理解し、社会の一員として何ができるかを考えた	取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D

使用教材 参考図書	教科書「新家庭総合 主体的に人生をつくる」 大修館書店
学習方法	各単元について、自己の生活と関連付けながら学習すること。また、実習課題やホームプロジェクトに関しては、作品の提出を必ず行うこと。
評価方法	定期考査7割、平常点（授業態度、作品点など）3割 ※提出期限までに作品が未提出であれば、目標未到達ということで学期成績は欠点となります。

